

V. 一般演題 ポスター発表(8:30~11:30 の間に掲示して下さい)

説示時間	(化学系・環境衛生系)	16:20~17:00
	(物理・医療系)	17:00~17:40
	(生物系)	17:40~18:20

ポスター会場 (体育館)

(化学系・環境衛生系) P-001~P064

- P-001 千葉県特産ラッカセイ殻由来イソフラバノールの脂肪細胞に対する影響
○石渡隆太、櫻井菜央、野伏康仁、矢作忠弘、松崎桂一、岸川幸生 (日本大・薬)
- P-002 非天然型フラバノン誘導体による脂肪蓄積抑制効果
○小野田陸人¹、野伏康仁¹、和田平¹、三浦基文¹、重松花梨¹、中北敏賀²、榛葉繁紀¹、
鳥山正晴¹、岸川幸生¹ (¹日本大・薬、²横浜薬大・薬)
- P-003 卵菌 *Saprolegnia terrestris* が産生する新規二次代謝産物の探索
○櫻井廣祐、西村壮央、植草義徳、菊地晴久 (慶應大・薬)
- P-004 HMG-CoA 還元酵素を不安定化する低分子化合物の構造活性相関研究
○河村幸汰¹、吉岡広大²、古山祐貴¹、倉持幸司¹、大金賢司³
(¹東京理大院・理工、²理研、³お茶大・理)
- P-005 トリプシン阻害活性を示す漢方エキスのスクリーニング (3)
○川原有菜、赤岩玲奈、柳岡美紅、松尾侑希子、稲葉二郎、三巻祥浩 (東京薬科大・薬)
- P-006 トベラ科トベラ *Pittosporum tobira* 葉の化学成分とIDO1阻害活性
○諸喜田すず、田中三鈴、松尾侑希子、三宅克典、三巻祥浩 (東京薬科大・薬)
- P-007 *Allium* 'Globemaster' 鱗茎から単離されたステロイド配糖体はSBC-3ヒト小細胞肺がん細胞を
アポトーシスに誘導する
○井口巴樹、高橋由菜、山本貴恵、高橋直熙、三巻祥浩 (東京薬大・薬)
- P-008 生薬「ハッカ」の¹H-NMRを用いたメタボリックプロファイリング
○北悠夏¹、白畑辰弥^{1,2}、中森俊輔¹、金井智久¹、小泉洋太²、古平栄一¹、小田口浩²、小林義典^{1,2}
(¹北里大薬、²北里大東医研)
- P-009 *Mollisia* sp. FC-1873 株が産生するイソクマリン類の細胞分裂促進作用
○若菜大悟¹、東良優侍¹、土井悠路¹、北岡輪²、細矢剛³、板垣ひより⁴、武田尚¹、細江智夫¹
(¹星薬大薬、²城西大薬、³国立科博、⁴東大院理)
- P-010 温州ミカンの基原に関する考察温州ミカンの多検体分析
○榊原巖¹、中西希¹、井上英司¹、梅原薫¹、前山和範² (¹横浜薬大・薬、²橘本神社)
- P-011 温州ミカンの基原に関する考察桜島小ミカンの成分検索
○中西希¹、井上英司¹、梅原薫¹、榊原巖¹、前山和範² (¹横浜薬大、²橘本神社)
- P-012 ユズに含まれるCYP阻害成分について
○坂元南月、八木森友梨、梅原薫、榊原巖 (横浜薬大・薬)
- P-013 婦人科領域で用いられる漢方薬の女性ホルモン様作用
○栗崎翔太、バドツェツェグダギジドスレン、植村星香、梅原薫、榊原巖 (横浜薬大・薬)

- P-014 カイコ(*Bombyx mori*)の筋収縮を指標とした免疫活性化合物の探索
○藤井麟太郎、小山真奈美、酒井佑宜、飯塚徹(横浜薬大・薬)
- P-015 カイコ(*Bombyx mori*)の筋収縮を指標とした生薬中の自然免疫活性化合物の探索
○小山真奈美、藤井麟太郎、酒井佑宜、飯塚徹(横浜薬大・薬)
- P-016 Oregonensin A 及び関連天然物の網羅的全合成
○堀一樹、加茂翔伍、杉田和幸(星薬大)
- P-017 環化形式の制御による(+)-rubrobramide、(+)-talaramide A、及び(-)-berkeleyamide全合成
○田中耕作三世^{1,2}、小林健一^{1,3}、古源寛¹(¹明治薬大、²昭和薬大、³北医療大薬)
- P-018 光反応による3,4-(methylenedioxy)cinnamyl alcohol の直接的なセサミンへの変換
○池田航、鰐渕清史、井上裕貴、梅沢岬、庄司満(横浜薬大・薬)
- P-019 Gibberellin A₁ 及び A₃ の全合成研究
○安成範顕¹、田村歩夢¹、中平善幸²、長光亨¹、大多和正樹¹(¹北里大院・薬、²北里大・薬)
- P-020 Brefeldin A の構造を基盤とした ペプチド アルカロイド型 化合物 群 の構築
○安高賢¹、佐藤由希²、志賀皓介²、西村壮央¹、植草義徳¹、菊地晴久¹
(¹慶應大・薬、²東北大院・薬)
- P-021 アセタール構造を持つ新規エストロゲン受容体ER α アンタゴニストの創製
○湯山円晴¹、三澤隆史²、出水庸介²、金谷貴行¹、佐藤忠章¹、栗原正明^{2,3}
(¹国際医福大薬、²国立衛研、³湘南医療大薬)
- P-022 プログラム細胞死誘導活性の向上を目指したシクロメタレート型イリジウム錯体-
ペプチドハイブリッドの設計と合成および抗がん活性評価
○垣花真輝¹、横井健汰¹、神戸梓¹、青木伸^{1,2}(¹東京理大・薬、²東京理大総合研究院)
- P-023 フェンタニル誘導体の構造活性相関
○富澤幸¹、菊川俊太郎¹、有田浩暢¹、中村佳代¹、牧野宏章²、田畑英嗣³、忍足鉄太³、夏莉英昭⁴、
船田正彦⁵、高橋秀依¹
(¹東京理科大・薬、²武蔵野大・薬、³帝京大・薬、⁴東大・薬、⁵湘南医療大・薬)
- P-024 エポキシドと β -ラク톤の開環を伴う3成分連結反応に関する研究
○庄子頑鋼、菊谷元、岡田彩、増井悠、高橋孝志、庄司満(横浜薬大・薬)
- P-025 フェナントロピリジン関連化合物の合成と活性評価
○岩崎絵理佳、清水芳実、原澤浩平、赤木祐介、小松俊哉(帝京平成大・薬)
- P-026 ニコチンが細胞活性に与える影響
○周藝瑤^{1,2}、須賀比奈子^{1,2}(¹昭和女子大・生活科、²順天堂大・医学研究科)
- P-027 抗ピロリ菌化合物VDP1 の炭素鎖変換による抗菌活性に関する研究
○飯塚陸斗、鰐渕清史、古澤冬輝、庄司満(横浜薬大・薬)
- P-028 ω -フェニルアルキルピペリジン誘導体のアルキル鎖長と抗腫瘍活性との相関
○大西洋介¹、久次米永子²、西山卓志³、市川裕樹¹、鈴木真一¹、町支臣成³、波多江典之¹
(¹横浜薬大・薬、²松山大・薬、³福山大・薬)
- P-029 22位フッ素化ビタミンD₃誘導体の立体選択的合成
○川越文裕¹、本谷小佑里¹、安田佳織²、榊利之²、橘高敦史¹(¹帝京大・薬、²富山県大・工)
- P-030 側鎖22位へのジフルオロ部位導入法の開発と22,22-ジフルオロビタミンD₃誘導体の合成
○本谷小佑里¹、川越文裕¹、安田佳織²、榊利之²、橘高敦史¹(¹帝京大・薬、²富山県大・工)

- P-031 水溶媒を用いる1,4-dihydropyridine合成の反応機構
○石丸日菜¹、渡邊美優¹、鈴木綾乃¹、奥野義規¹、磯村茂樹¹、岡安美岬²、東屋功²、佐藤康夫¹
(¹横浜薬大・薬、²東邦大・薬)
- P-032 有機分子触媒を用いた立体選択的スピロインドリン-3-オン誘導体の合成
○中島康介、花村堇、今村碧、松島恭征、平島真一、三浦剛 (東京薬大・薬)
- P-033 可視光を用いる5-フェニル吉草酸の酸化的 γ -ラクトン化に関する研究
○三浦慧宇、山口舞佳、鰐淵清史、庄司満 (横浜薬大・薬)
- P-034 有機分子触媒を用いたアルケンの光酸化反応の開発
○小室拓海、山口舞佳、梅沢岬、庄司満 (横浜薬大・薬)
- P-035 抗ガン活性を有するコチレニンAの合成研究
○宮田拓真、竹澤元貴、西田樹生、庄司満 (横浜薬科大・薬)
- P-036 金触媒を用いた*N*-メチルニトロアニリンの脱水型*C*-ベンジル化反応
○福田茜、氷川英正、吉川晶子、東屋功 (東邦大・薬)
- P-037 2-Amino-1-phenylethanolへのC-Hアリール化反応の検討
○重松花梨、伊東杏花、三浦基文、鳥山正晴 (日本大・薬)
- P-038 パラジウム触媒とアリールボロン酸を用いた共役エンインのアンチ選択的ヒドロアリール化反応の開発
塚本裕一¹、○米沢勇吾¹、金野達也²、土井隆行² (¹横浜薬大・薬、²東北大院・薬)
- P-039 α -ヘリックス模倣化合物の立体選択的合成法の開発
塚本裕一¹、○佐藤陽太¹、鈴木恵子¹、水野翔太¹、富井咲歩¹、増井悠¹、高橋孝志¹、
廣瀬洋一郎²、本多栄治²、高島一² (¹横浜薬大・薬、²株式会社 PRISM BioLab)
- P-040 1,8-ジヒドロキシナフタレンとイナールを用いた9-ヒドロキシフェナレノンの触媒的合成法の開発
塚本裕一¹、池田彩音¹、○中村純¹、鈴木恵子¹、野村友美²、土井隆行²
(¹横浜薬大・薬、²東北大院・薬)
- P-041 マンガン錯体による触媒的酸素付加型ヒドラジニルヒドロキシ化反応の開発
○奈良輪裕樹、山本大介、星野純一、大庭有紀子、牧野一石 (北里大・薬)
- P-042 グラフト型高分子によるMicrowave触媒固定化法の開発とFlow反応
奥野義規、○関塚健人、川崎南実、東三条藍、磯村茂樹、佐藤康夫 (横浜薬大・薬)
- P-043 ジフェニルアダマンタンを基本骨格とする環状芳香族アミドの合成及び構造解析
○前田早恵、宇佐見亮太、吉川晶子、氷川英正、東屋功 (東邦大・薬)
- P-044 リン酸モノエステルアニオン捕捉能を有するPhos-tagの結晶構造
○市丸嘉¹、加藤紘一¹、黒崎博雅²、栗原正明¹、小池透³
(¹湘南医療大・薬、²金城学院大・薬、³広島大・薬)
- P-045 軸不斉を含むチオアミドの立体構造の解明
○高野亮太¹、田中諒子¹、中村佳代¹、田畑英嗣²、牧野宏章³、忍足鉄太²、夏莉英昭⁴、高橋秀依¹
(¹東理大・薬、²帝京大・薬、³武蔵野大・薬、⁴東大・薬)
- P-046 アミノ酸を触媒とした*p*-アニソインの掌性制御
○二瓶捷¹、西口由夏¹、市川裕樹¹、波多江典之¹、鈴木真一^{1,2}
(¹横浜薬大・薬、²国医食衛研・生化)
- P-047 光学活性な2-(4-tolylsulfinyl)phenyl ketonesと種々の還元剤との反応

○中北敏賀¹、三浦基文²、奥野義規¹、浅井将¹、佐藤康夫¹、野伏康仁²、鳥山正晴²、山下幸和¹
(¹横浜薬大、²日本大薬)

P-048 光学活性な2-(4-tolylsulfinyl)benzaldehydeと求核剤との反応

○山下幸和¹、宮皇太¹、三浦基文²、鳥山正晴²、中北敏賀¹ (¹横浜薬大・薬、²日本大・薬)

P-049 アンブロキシール塩酸塩小児用シロップ剤の粘度とメートグラス内への付着損失との定量的関係

金井海裕¹、○大塚祐未¹、島崎学²、山本佳久²、鈴木直人¹、橋崎要¹、鈴木豊史¹

(¹日本大・薬、²帝京平成大・薬)

P-050 ビスフェノールAの肝臓および小腸ミクロゾームによるグルクロン酸抱合反応：

ヒト、サル、イヌ、ラットおよびマウスにおける種差

○朝倉満誠¹、関口耀¹、堀内浩紀¹、磯部隆史¹、大河原晋¹、神野透人²、香川(田中)聡子¹、
埴岡伸光¹ (¹横浜薬大・薬、²名城大・薬)

P-051 LC-MS/MSによる血清および尿中からの β 受容体遮断薬およびその代謝物の分析

○殿岡恵子、寺田賢、篠塚達雄 (横浜薬大・薬)

P-052 アルツハイマー病モデルマウス脳でのチオレドキシシン相互作用タンパク質の発現解析

○石橋光太郎¹、伊藤早紀¹、戴維¹、竹元裕明¹、粕谷ひかる¹、齊藤貴志^{2,3}、西道隆臣³、根本清光¹

(¹東邦大薬、²名古屋市大医、³理研・脳神経科学研究セ)

P-053 金属化合物の感受性と概日リズム ～*Ex vivo*系での検討～

○青木 大周¹、庄司 萌香¹、藤井 広正¹、香川(田中)聡子¹、河村 伊久雄¹

吉岡 弘毅²、三浦 伸彦¹ (¹横浜薬大、²岐阜医療科学大・薬)

P-054 マウスTRPチャネル発現の日内変動 ～呼吸器系統を中心に～

○鎌田大暉¹、桂川真一¹、香川(田中)聡子¹、河村伊久雄¹、吉岡弘毅²、三浦伸彦¹

(¹横浜薬大、²岐阜医療科学大・薬)

P-055 6-メルカプトプリンの医療従事者曝露 ～曝露時刻を考える～

○吉田亜優¹、宮本航大¹、宮澤正幸²、香川(田中)聡子¹、河村伊久雄¹、吉岡弘毅³、三浦伸彦¹

(¹横浜薬大、²藤沢市民病院、³岐阜医療科学大・薬)

P-056 ラズベリーケートンの3T3-L1脂肪細胞における脂肪代謝に及ぼす効果

○大井健士朗、本元恒越、住野彰英、速水耕介、曾根秀子 (横浜薬科大・薬)

P-057 ヒトiPS細胞由来リンパ球系細胞の加齢性変化の基盤的研究

○嶋津知美、本元恒越、住野彰英、速水耕介、曾根秀子 (横浜薬科大・薬)

P-058 GLP-1受容体のヒト組織における発現とその個体差

○中嶋康一郎¹、高橋直也¹、河村伊久雄¹、三浦伸彦¹、森葉子²、磯部隆史¹、大河原晋¹、
埴岡伸光¹、神野透人²、香川(田中)聡子¹ (¹横浜薬大、²名城大・薬)

P-059 気道過敏性に関与する生体内因子のヒト気道組織中での発現と個体差

○高橋直也¹、中嶋康一郎¹、河村伊久雄¹、三浦伸彦¹、森葉子²、磯部隆史¹、大河原晋¹、埴岡伸光¹、
神野透人²、香川(田中)聡子¹ (¹横浜薬大、²名城大・薬)

P-060 ヒト組織におけるVitamin D代謝酵素及びVDRの発現と個体差

○小池加那子¹、中嶋康一郎¹、河村伊久雄¹、三浦伸彦¹、森葉子²、磯部隆史¹、大河原晋¹、
埴岡伸光¹、神野透人²、香川(田中)聡子¹ (¹横浜薬大、²名城大・薬)

P-061 SARS-CoV-2感染に関与する生体内因子のヒト組織中での発現とその個体差

○小林叶奈¹、堤亜里沙¹、河村伊久雄¹、三浦伸彦¹、森葉子²、磯部隆史¹、大河原晋¹、埴岡伸光¹、

神野透人²、香川(田中)聡子¹(¹横浜薬大、²名城大・薬)

- P-062 大腸がん細胞のグリコサミノグリカン産生に対するイソ吉草酸の影響
○奥山いろは¹、久保寺彩^{1,2}、礒部隆史¹、埴岡伸光¹、大河原晋¹(¹横浜薬大・薬、²慶応大病院薬)
- P-063 キトサンを利用した亜硝酸態窒素除去材の開発
○望月利央¹、赤嶺ひかる¹、佐藤春郁¹、高橋栄造¹、大河原晋¹、越智定幸¹、香川(田中)聡子¹、神野透人²、埴岡伸光¹、礒部隆史¹(¹横浜薬大・薬、²名城大・薬)
- P-064 小学校の教室におけるエアコン使用時と不使用時の換気条件の検討
○小出彰宏、田口真穂、大隈希帆、野村風眞、明珍宗宏、山田博章(横浜薬大)

(物理・医療系) P-065~P135

- P-065 フラグメント分子軌道法を用いた代謝型グルタミン酸受容体5とリガンドの結合性評価
○小田島大貴¹、今廣太郎¹、宮川柊兵¹、堺大輔¹、半田佑磨¹、古石誉之¹、米持悦生¹、上村みどり²、福澤薫^{1,3}(¹星薬大、²CBI研究機構、³阪大院薬)
- P-066 FMO計算を用いたIL10 - IL10受容体複合体間の相互作用解析
○上村憲汰¹、半田佑磨¹、古石誉之¹、米持悦生¹、上村みどり²、遠藤真弓³、田雨時⁴、高谷大輔⁴、福澤薫^{1,4}(¹星薬大、²CBI研究機構、³大正製薬、⁴阪大院薬)
- P-067 GABA_A受容体とベンゾジアゼピン系薬物との相互作用に関する計算学的研究
○吉田昂翠、石橋雪子、八木健一郎、北川康行(横浜薬大・薬)
- P-068 *In silico*モデルを用いた物質の経皮吸収性予測の有用性評価
○成田伊吹¹、藤堂浩明¹、板倉祥子¹、杉林堅次^{1,2}(¹城西大薬、²城西国際大)
- P-069 微細水粒子放出装置を用いた水溶性化粧品成分の皮膚浸透促進効果
○廣田萌¹、岡田明恵¹、長谷川祐也¹、板倉祥子¹、藤堂浩明¹、杉林堅次^{1,2}、田端友紀³、平野明良³、井上慎介³(¹城西大・薬、²城西国際大、³株式会社アイシン)
- P-070 塩基性アミノ酸の添加によるテープ剤の皮膚透過性改善
○樋村彩恵¹、原口七海¹、岡本憲明²、浦松俊治²、藤井美佳¹、深水啓朗¹
(¹明治薬大、²大同化成工業)
- P-071 角層細胞間脂質の組成変化による脂質構造への影響
○前原玲奈¹、後藤裕¹、寺山涼子²、深水啓朗¹(¹明治薬大、²ミロット)
- P-072 プロプラノロール含有テープ剤の製剤学的特性評価
○高尾侑里香¹、原口七海¹、岡本憲明²、浦松俊治²、藤井美佳¹、深水啓朗¹
(¹明治薬大、²大同化成工業)
- P-073 ロキソプロフェンナトリウム含有テープ剤における製剤学的特性の比較
○飯野雅也、常泉乃愛、原口七海、深水啓朗(明治薬大)
- P-074 バクロフェンを主薬とした口腔内崩壊フィルムの調製とその製剤特性
○大灘一晴、小達萌未、井上元基、深水啓朗(明治薬大)
- P-075 ダントロレンナトリウム新規小児製剤としてのフィルム製剤の検討
○黒島怜穂、小達萌未、井上元基、深水啓朗(明治薬科大)
- P-076 GLP-1誘導体誘導体の経鼻投与はなぜ側脳室内投与よりも低用量で薬効を示すのか
○河口真佑、手塚綾乃、安井瑞希、小田優介、細木悠真、秋田智后、山下親正
(東京理大院・薬・DDS・製剤設計学)

- P-077 ラマン分光法を用いた薬物封入リポソーム膜の相転移挙動モニタリング
○鈴木翔¹、佐藤匠¹、羽石一輝¹、藤井美佳¹、久田浩史¹、小出達夫²、深水啓朗¹
(¹明治薬大、²国立衛研)
- P-078 トロロックスによるリポソームの脂質過酸化抑制効果に対してアミド型局所麻酔薬が与える影響
○堀住祐介、高塚美和、大塚裕太、後藤了 (東京理大・薬)
- P-079 Bromocresol GreenのUV-Visスペクトル変化の解析による γ -シクロデキストリン内腔の極性の決定
○川畑隼土、後藤了 (東京理大・薬)
- P-080 2-ヒドロキシプロピル- β -シクロデキストリンの添加に伴うジクロフェナクの溶解度変化
○押手優紀子、角田千祐、長谷川寛治、後藤了 (東京理大・薬)
- P-081 酸性薬物NSAIDsと塩基性薬物H₂ブロッカーの分子間相互作用による各薬物の溶解性変化に対するシクロデキストリン複合体形成の影響
○角田千祐、塩野香菜子、笠井崇央、後藤了 (東京理大・薬)
- P-082 ピオグリタゾンの溶解性改善を企図した共結晶スクリーニング
○内田遥翔、島田尚輝、深水啓朗 (明治薬大)
- P-083 糖脂質型界面活性剤を用いた安定なベシクルの開発と物性評価
○田村理沙子¹、寺山涼子²、深水啓朗¹ (¹明治薬大、²株式会社ミロット)
- P-084 免疫賦活成分ワクチンアジュバント中の界面活性剤Triton X-100による8-アニリノナフタレン-1-スルホン酸の脂質二重膜への分配阻害
○黒澤祐哉、後藤了 (東京理大・薬)
- P-085 種々のpH条件下におけるlog Dと保持係数の関係性
○盛武航太、長谷川寛治、後藤了 (東京理大・薬)
- P-086 UV検出超臨界流体クロマトグラフィーによるアスピリンとサリチル酸の高速分離
○黒柳直希、山本法央、町田晃一、小谷明、袴田秀樹 (東京薬大・薬)
- P-087 余剰酸のボルタンメトリーで検出可能な弱塩基性物質の探査
○久保日菜子、小谷明、山本法央、町田晃一、袴田秀樹 (東京薬大・薬)
- P-088 粘稠性を有するイオン液体のハンドリング性の改善を目的とした多孔性シリカへの封入
○神谷千悠、鈴木直人、長友太希、鈴木豊史 (日本大・薬)
- P-089 シロスタゾールと胆汁酸からなるコアモルファスの物性評価
○齋藤千尋、高山智生、八木澤凌瑞、深水啓朗 (明治薬大)
- P-090 プローブ型低波数ラマン分光計による共結晶解離モニタリング
○小野真由、饗庭成美、大高幸輝、深水啓朗 (明治薬大)
- P-091 温度応答性スピнкаラムによる除タンパク処理法の開発
○國分茉莉花¹、井上正和²、石澤佑太¹、金澤秀子^{1,2}、花岡健二郎^{1,2}、長瀬健一^{1,2}
(¹慶應大・薬、²慶應大院・薬)
- P-092 温度応答型肝細胞クロマトグラフィーの開発
○松田潤之介¹、稲永大夢¹、後藤光昭²、赤池敏宏²、金澤秀子¹、花岡健二郎¹、長瀬健一¹
(¹慶大院・薬、²国際科学振興財団)
- P-093 機能性高分子を用いたウイルスベクター精製カラムの開発
○小暮利彦、北澤早紀子、金澤秀子、花岡健二郎、長瀬健一 (慶應大院・薬)
- P-094 フルオロカーボンポリマー膜上におけるヒトインスリンのアミロイド線維形成

- 木村里彩、古賀遼太郎、三ツ谷健吾、白鳥友貴、後藤了（東京理大・薬）
- P-095 光線過敏症を誘発する紫外線吸収剤による血清アルブミン立体構造変化
○南出恵、鶴島みのり、黒澤祐哉、後藤了（東京理大・薬）
- P-096 Asn残基の脱アミド化におけるC末端側のGly残基と主鎖構造の影響
○加藤紘一¹、市丸嘉¹、仲吉朝希²、小田彰史²、石川吉伸¹（¹湘南医療大・薬、²名城大・薬）
- P-097 当帰芍薬散成分による腎由来NRK-52E 細胞の脂質変動解析
○川合永里子、松下祥子、林亜紀、鈴木佑典（日本大院・理工）
- P-098 HPLC及びpH測定を用いたコーヒー成分の焙煎度依存性に関する研究
○杉井拓海、森響、石橋雪子、八木健一郎、北川康行（横浜薬大・薬）
- P-099 不眠に用いられる漢方処方の有害事象についての解析
○林美羽、西川和男、喩静（横浜薬大・薬）
- P-100 関節症に対する東西治療法の接点
○中野美穂、李宜融（横浜薬大）
- P-101 物忘れの食養生～「安神益智類」の薬膳方
○高橋和貴、李宜融（横浜薬大）
- P-102 がん患者の化学療法誘発性末梢神経障害に対する牛車腎気丸の有効性および安全性の評価
○丹崎光稀、嶋田修治（東京理大・薬）
- P-103 中等度以上のアトピー性皮膚炎患者における経口JAK阻害剤の有効性および安全性の評価
○高野莉緒、嶋田修治（東京理大・薬）
- P-104 抗CGRP 抗体および抗CGRP 受容体抗体の片頭痛発作の発症抑制に対する有効性および安全性の評価
○田原佳奈、嶋田修治（東京理大・薬）
- P-105 呼吸器感染症におけるテイコプラニン高用量負荷レジメンの有用性の評価
○高梨馨太¹、朝岡みなみ^{2,3}、片岡智哉⁴、和知野千春³、大橋一輝³、木村和哲³
（¹横薬大・薬、²名市大院・医、³名市大・病院薬、⁴千葉科学・薬）
- P-106 アルツハイマー病におけるCis型共役リノール酸摂取の効果
○藤田融¹、岸野重信²、可野邦行³、鄒鶴⁴、鈴木利治⁵、駒野宏人⁵
（¹横浜薬大、²京大院農、³東大院薬、⁴名市大院医、⁵北大院薬）
- P-107 ヒト膵臓がん細胞におけるGemcitabine耐性機構の解析
○梶和芽、住井遥、佐藤聡（東京理大・薬）
- P-108 肺高血圧ラットの右室肥大で発現が増加するチロシンキナーゼの探索
鈴木匠、熱田有咲、岸野勝哉、藤田融、藤森順也、○田邊由幸（横浜薬大・薬）
- P-109 抗精神病薬levomepromazineの心臓電気生理学的作用
○渡邊えり奈、永澤悦伸、相本恵美、高原章（東邦大・薬）
- P-110 NMDA誘発網膜神経節細胞死に対するアジルサルタンの保護作用
○畠山倫未、井上慶貴、曾根秀子、速水耕介、住野彰英（横浜薬大・薬）
- P-111 ヒトIgE 受容体発現新規細胞株HuRa-40 細胞の機能性評価
○栗坂知里¹、石井巧¹、田所哲²、中村亮介³、熊坂謙一²、秋山晴代¹
（¹帝京平成大・薬、²神奈川衛研、³国立衛研）
- P-112 マウス胚腎原基器官培養系へのエレクトロポレーションによる遺伝子導入の条件検討

- 菊池美玲、加藤菜緒、金子紗弥、西崎有利子、五十鈴川知美、黒岩美枝（横浜薬大・薬）
- P-113 吸湿した酸化マグネシウム錠の崩壊性に関する研究
○日暮悠真¹、深水啓朗²、小出達夫³、山本佳久¹（¹帝平大薬、²明治薬大、³国立衛研）
- P-114 レボフロキサシンOD錠における成分分布に関する研究
○小槻幸太¹、深水啓朗²、小出達夫³、山本佳久¹（¹帝平大薬、²明治薬大、³国立衛研）
- P-115 デキサメタゾンプロピオン酸エステル軟膏と保湿剤との混合物安定性に関する研究
○水野朱梨¹、深水啓朗²、小出達夫³、山本佳久¹（¹帝平大薬、²明治薬大、³国立衛研）
- P-116 DPP-4阻害薬によるDPP-4活性阻害プロファイルの定量的解析
○大津真央、吉門崇、岡田賢二、岡美佳子、千葉康司（横浜薬大）
- P-117 エトポシドによる消化管P-gpの即時的機能亢進とそのメカニズム
○矢野健太郎¹、荻原琢男²、栞原隆¹（¹横浜薬大・薬、²高崎健大・薬）
- P-118 水溶性化合物の音響科学的膜透過亢進
○岩瀬由未子、森愛祐実、尾朝奏人、栞原隆（横浜薬大）
- P-119 メロキシカムを含む固体脂質ナノ粒子の凍結噴霧乾燥法による調製
○内藤一樹、鈴木直人、長友太希、鈴木豊史（日本大・薬）
- P-120 多糖類を利用した核酸搭載ナノバブルによる腫瘍への核酸デリバリー
○伊原安莉菜、高橋葉子、山口泰暉、小野滉太、根岸洋一（東京薬大・薬）
- P-121 Fc領域結合ポリペプチドによる細胞選択的遺伝子導入キャリアの開発
○大橋貴斗、岡賢吾、菰沢慧、矢野結友、濱野 展人、高橋葉子、吉川大和、根岸洋一（東京薬大・薬）
- P-122 多剤併用によるミコフェノール酸モフェチルの溶出挙動の変化
○瀧沢裕輔、加藤葵、宮田美生、栗田拓朗、中島孝則（日本薬大）
- P-123 遊星型ボールミルによるALX/HPC-SSLの湿式混合粉碎
○木村恵理、小澤知尋、花輪剛久（東京理大・薬）
- P-124 ビタミンB₂を光増感剤とする医薬品の光異性化反応
○木村優佳¹、須賀真悠子¹、牧野宏章²、中村佳代¹、田畑英嗣³、忍足鉄太³、夏莉英昭⁴、高橋秀依¹（¹東理大・薬、²武蔵野大・薬、³帝京大・薬、⁴東大・薬）
- P-125 新型コロナワクチン接種後の眼障害副反応について
○鈴木崇世、松村大樹、成田延幸、村田実希郎（横浜薬大・薬）
- P-126 医薬品包材由来微量ガス成分測定とスカベンジャー材料の機能評価
○栗田陽香梨、松浦優、久保田清、村田実希郎（横浜薬大・薬）
- P-127 免疫チェックポイント阻害薬とがん治療
○上出真由、五十鈴川知美、西崎有利子、黒岩美枝（横浜薬科大・薬）
- P-128 ハイドロキノンの美白作用
○網野ゆい、五十鈴川知美、西崎有利子、黒岩美枝（横浜薬科大・薬）
- P-129 バンコマイシン投与中の急性腎障害発症予測に関する検討
○関博行¹、橋本直明¹、向祐志¹、土岐浩介^{1,2}、本間真人^{1,2}（¹筑波大病院・薬、²筑波大・医）
- P-130 「包装類似医薬品シート」に対する薬剤師の認識と業務における活用
○佐藤直子¹、小島孝一²、柳奈津代³、佐藤宏樹³、三浦康正⁴、藤原眞理子¹、澤田康文³（¹永生薬局、²ファーマみらい、³東大院薬、⁴東邦 HD）

- P-131 薬局への電話相談促進ツールとしてのマグネットシートに関する調査
○中田雄大¹、柳奈津代¹、佐藤直子²、三浦康正³、佐藤宏樹¹、澤田康文¹
(¹東大院・薬、²永生薬局、³東邦HD)
- P-132 オンライン服薬指導の対応に向けた4101対応の実態調査
○宮北寛也、神野統尚、亀山俊（望星薬局）
- P-133 催眠鎮静薬を処方された高齢者におけるポリファーマシーの解析
○田口真穂¹、岡田章^{2,3}、世良庄司^{2,3}、永井尚美^{2,3}、山田博章¹
(¹横浜薬大、²武蔵野大・薬、³武蔵野大・薬研)
- P-134 神奈川県薬局機能情報を用いた地域連携と在宅医療に関する研究
○金田昌之、田口真穂、石原聖唯、畚野海、塚野優介、高橋沙季、小出彰宏、山田博章
(横浜薬大・薬)
- P-135 一般用医薬品のかぜ薬における添付文書改訂内容
○新谷彰教、山田博章（横浜薬大・薬）

（生物系）P-136～P192

- P-136 マウス結腸がん細胞由来細胞外小胞体のヘパラーゼによる影響
○志田直樹¹、山本陽香¹、高橋勝彦¹、小林恒雄¹、秋元義弘²、中島元夫³、入村達郎⁴、東伸昭¹
(¹星薬大、²杏林大医、³SBIファーマ、⁴順天堂大・医)
- P-137 マウス結腸癌細胞におけるヘパラーゼ依存的 MMP2 発現増強機構
○宮田遥¹、彼ノ矢陸¹、梅田尊弘¹、丹生慧¹、鈴木健斗¹、高橋勝彦¹、中島元夫²、入村達郎³、東伸昭¹（¹星薬大・薬、²SBIファーマ、³順天堂大・医）
- P-138 乳癌細胞スフェロイドからの浸潤とヘパラーゼ及びMMPの関係
○鈴木健斗¹、彼ノ矢陸¹、梅田尊弘¹、丹生慧¹、宮田遥¹、高橋勝彦¹、中島元夫²、入村達郎³、東伸昭¹（¹星薬大、²SBIファーマ、³順天堂大・医）
- P-139 ヘパラーゼ活性の pH 依存性に関わるアミノ酸残基の特定
○大熊悠介¹、高橋勝彦¹、福澤薫²、東伸昭¹（¹星薬大、²阪大院・薬）
- P-140 Glyoxalase I 阻害化合物Licochalcone Bによる培養がん細胞の細胞死へのカスパーゼ経路の関与
○高橋実央、宮崎夏希、高澤涼子（東京理大・薬）
- P-141 mTOR及びトポイソメラーゼ I 阻害はテント上上皮膚腫原因タンパク質によるNF- κ B経路活性化を抑制する
○中尾英嘉¹、石井雅樹^{1,2}、堅田利明^{1,2}、大畑慎也^{1,2}（¹武蔵野大・薬、²武蔵野大・薬研）
- P-142 *C.nardus*由来の β -citronellol の HIV-1 逆転写酵素（HIV-1 RT）に対する阻害活性メカニズムの検討
○エティエンコチョレイオボス¹、鹿本泰生¹、榊原巖²、森和也¹
(¹横浜薬科大・薬学部生化学研究室、²横浜薬科大・薬学部天然物化学研究室)
- P-143 杜仲葉エキスのマスト細胞の脱顆粒に及ぼす影響
○芦澤美音、金子正裕、中島敏治（横浜薬大・薬）
- P-144 時計遺伝子 *Bmal1* 欠損による大腸がん発症リスクの増加
○鈴木捺也¹、和田平¹、高橋真美²、戸塚ゆ加里¹、榛葉繁紀¹（¹日本大薬、²国立がん研究センター）
- P-145 時計遺伝子 *Bmal1* による脂肪細胞アドレナリン β 1 受容体の発現制御
○小嶋海斗、石井宏剛、和田平、榛葉繁紀（日本大・薬）

- P-146 時計遺伝子 *Bmal1* による脂肪細胞ベージュ化の制御
○石井宏剛、北浦慧、高杉幸子、和田平、榛葉繁紀（日本大・薬）
- P-147 Aryl hydrocarbon receptor(AhR)によるコレステロール・胆汁酸代謝制御
○大河内隆史、和田平、榛葉繁紀（日本大・薬）
- P-148 NPM-ALKによる細胞増殖に及ぼすPim1/2の機能の解析
○杉山麻友子、Lin Xin、向來朗、多胡めぐみ（慶應大・薬）
- P-149 NPM-ALKによる細胞がん化におけるプロリン合成酵素PYCR1の役割
○石塚亮樹¹、Lin Xin¹、中澤洋介¹、多胡憲治²、多胡めぐみ¹（¹慶應大・薬、²自治医大・医）
- P-150 慢性骨髄性白血病由来K562細胞におけるImatinibによるSTAT3のリン酸化誘導
○中村怜奈、奥田健仁、横田壮雅、武田健吾、多胡めぐみ（慶應大・薬）
- P-151 K562 細胞における RNA ヘリカーゼ DDX5 の機能の解析
○奥田健仁¹、武田健吾¹、多胡憲治²、多胡めぐみ¹（¹慶應大・薬、²自治医大・医）
- P-152 12-*O*-Tetradecanoylphorbol 13-acetate (TPA) によるBACE1の減少
○兼次雅子¹、荻野暢子¹、浅井将^{1,2}、内海文彰¹（¹東京理大・薬、²横浜薬大・薬）
- P-153 ヒト *DPYSL4* 遺伝子5'-上流のクローニングとプロモーター活性の解析
○高松紗代、海原百合子、荻野暢子、内海文彰（東京理科大・薬）
- P-154 食品に含まれる化合物によるヒト *DNMT1* 遺伝子発現の制御
○大谷竜司、荻野暢子、内海文彰（東京理大・薬）
- P-155 ヒトSP1遺伝子5'-上流のクローニングとプロモーター活性の解析
○井田紀子、石井琢朗、荻野暢子、内海文彰（東京理科大・薬）
- P-156 皮膚エラスターゼの発現および活性制御機構の解析
○冨永ななみ¹、水落彩夏²、日下部竜聖²、中北敏賀²、亀卦川真美²、喩静^{1,2}、曾根秀子^{1,2}、浅井将^{1,2}（¹横浜薬大・院、²横浜薬大）
- P-157 CNLの原因となるG-CSFR T618I変異体が誘導する発がんシグナル解析
○安田美貴、上田史仁、多胡めぐみ（慶應大・薬）
- P-158 未分化大細胞リンパ腫における STAT1 を介した DNA 脱メチル化
○鶴島瑠乃、岩本凌明、上田史仁、多胡めぐみ（慶應大・薬）
- P-159 TRPV チャネルの活性化を介した EMT 抑制メカニズムの解析
○河田沙礼、杉山裕紀、中澤洋介、多胡めぐみ（慶應大・薬）
- P-160 コーヒーの抗炎症作用に及ぼす水出し抽出法の影響
○芝端和紀¹、村田大典¹、多胡憲治²、田村悦臣¹、多胡めぐみ¹（¹慶應大・薬、²自治医大・医）
- P-161 腎初代細胞を用いた AMPK 活性化剤 AICAR による
ジクロフェナク誘発性腎尿管上皮細胞傷害抑制効果
○佐藤紗瑛、納谷裕子、小山雄一、荻原喜久美（麻布大・生命・環境 臨床検査技術）
- P-162 ラット正常肝細胞由来株化細胞を用いたジクロフェナク誘発性肝細胞傷害の抑制機序
○小泉瑠佳、小山雄一、納谷裕子、荻原喜久美（麻布大 生命・環境科学）
- P-163 塩化ベルベリン水和物投与による高脂肪食誘発性非アルコール性脂肪肝炎における
肝細胞傷害抑制効果
○柴凜香、福岡あずさ、小山雄一、納谷裕子、荻原喜久美（麻布大 生命・環境科学）
- P-164 II型糖尿病モデルマウスにおけるオートファジーによる傷害抑制効果

○千葉櫻琴美、安藤塔子、小山雄一、納谷裕子、荻原喜久美（麻布大 生命・環境科学）

P-165 Aldosterone 負荷・動静脈瘻ラットにおける心房細動持続性の機序検討

○冨永理紗、相本恵美、永澤悦伸、高原章（東邦大・薬）

P-166 Aldosterone 負荷・動静脈瘻ラットにおける心房細動メカニズムの分析

○濱田佑樹、相本恵美、永澤悦伸、高原章（東邦大・薬）

P-167 BaCl₂がモルモット生体位心臓および薬物誘発性QT延長に及ぼす影響

○尾関彩衣、永澤悦伸、相本恵美、高原章（東邦大・薬）

P-168 ウサギ房室ブロックモデルにおける致死性 不整脈 出現 パターンの分析

○鹿角隼輔、川上聡士、相本恵美、永澤悦伸、高原章（東邦大・薬）

P-169 Foxp3 Bcl6欠損マウスにおける皮膚炎発症機序の解明

○坂井田雄貴¹、田井優貴¹、川崎麗予¹、中村由和²、金丸佳織²、原田陽介¹

（¹東京理大・薬、²東京理大・理工）

P-170 卵巣摘出モデルマウスの脂肪増加に対するはなびらたけの効果

○澁谷彰祐¹、重富孝弘¹、青木亮憲²、古川恵²、出雲信夫¹

（¹横浜薬大・薬・薬物治療学研、²薬学教育セ）

P-171 バーンズ迷路試験によるスコポラミン誘発性記憶障害モデルの評価

○石山優奈¹、古川恵²、東方優大³、速水耕介¹、出雲信夫³

（¹横浜薬大・薬・機能性物質学研、²薬学教育セ、³薬物治療学研）

P-172 LPS誘発性肝障害モデルマウスに対するブルーベリーの効果

○行谷真波¹、酒井佑宜²、長嶋大地³、飯淵興喜⁴、出雲信夫¹

（¹横浜薬大・薬物治療学研、²生薬学研、³薬学教育セ、⁴横須賀学院高）

P-173 LPS誘発骨密度減少モデルマウスに対するラロキシフェンの効果

○鈴木魁¹、行谷真波¹、青木亮憲²、古川恵²、日塔武彰¹、出雲信夫¹

（¹横浜薬大・薬・薬物治療学研、²横浜薬大・薬学教育セ）

P-174 ヒトヘパラーゼのヘパラン硫酸切断活性におけるHis296の関与

○荒川颯二郎¹、馬場遼也¹、高橋勝彦¹、福澤薫²、東伸昭¹（¹星薬大、²阪大院・薬）

P-175 ヘパラーゼによるシンデカンの発現調節

史佳¹、○中嶋彩乃¹、重田奈緒¹、高橋勝彦¹、中島元夫²、入村達郎³、東伸昭¹

（¹星薬大、²SBI ファーマ、³順天堂大・医）

P-176 ヘパラーゼはマストサイトーマにおける炎症性サイトカイン遺伝子発現を増強する

○史佳¹、服部萌¹、高橋勝彦¹、中島元夫²、入村達郎³、東伸昭¹

（¹星薬大、²SBIファーマ、³順天堂大医）

P-177 リンパ節転移能を有する卵巣癌細胞におけるヘパラーゼ発現抑制細胞株の確立

○江井梨花¹、古市紗都¹、野本莉紗¹、東伸昭¹、奥輝明¹、玉田裕²、宮岸真³

（¹星薬大・薬、²公益財団法人ときわ会・常磐病院、³産業技術総合研）

P-178 インフルエンザウイルスヘマグルチニンと硫酸化糖鎖の相互作用解析

○鈴木陽太¹、伊藤祐乃¹、渡辺マコ¹、高橋勝彦¹、山本典生²、佐藤佳代子³、東伸昭¹

（¹星薬大、²東海大・医、³感染研）

P-179 *Aeromonas sobria* メタロプロテアーゼ遺伝子発現調節機構の解析

○小池和輝¹、藤井穂高²、藤田敏次²、磯部隆史¹、埴岡伸光¹、小林秀丈³、清家総史³、

山中浩泰³、岡本敬の介⁴、越智定幸¹、高橋栄造¹

(¹横浜薬大、²弘前大・医、³広島国際大薬、⁴岡山大院医歯薬)

P-180 *Aeromonas sobria*セリンプロテアーゼ遺伝子の発現調節因子の探索

○西村莉彩¹、田川亜里紗¹、小池和輝¹、磯部隆史¹、埴岡伸光¹、小林秀丈²、清家総史²、
山中浩泰²、岡本敬の介³、越智定幸¹、高橋栄造¹ (¹横浜薬大、²広島国際大薬、³岡山大院医歯薬)

P-181 皮膚マイクロバイオーームを構成する好脂性酵母マラセチアの菌糸形成機構の解析

○東澤那、張音実、松本靖彦、杉田隆 (明治薬大)

P-182 三次元培養表皮モデルを用いた皮膚マイクロバイオーーム *Malassezia restricta* に対する
免疫応答の評価

○武田望歩、張音実、杉田隆 (明治薬大)

P-183 HepG2 細胞の増殖能に対する *S*-allyl-L-cysteine およびそのシクロデキストリン包接化
合物の影響に関する研究

○斎藤紘生¹、立川吏乃²、茂木肇¹、谷川尚²、井上裕²、木村光利¹

(¹城西大・薬・臨床薬理学研究室、²城西大・薬・栄養治療学研究室)

P-184 オキサリプラチンにより細胞表面に増加したCRTに対するC1qの結合と貪食への影響

○荒木悠斗、佐藤沙紀、東祐太郎、津山崇、多田周右 (東邦大・薬)

P-185 HEK293細胞を用いた5-HT1A受容体の機能制御機構の解析

○内田哲平、松岡秀忠 (横浜薬大・薬・分子生物学的研究室)

P-186 正電荷リポソームの経鼻投与で惹起される鼻腔内への好中球遊走機構

○田中碧¹、多田塁¹、近江珠伶¹、棚澤佑哉¹、山田董¹、大島亮洋¹、清野宏²、國澤純³、
根岸洋一¹ (¹東薬大薬、²千葉大薬、³医薬健康研)

P-187 古細菌 *T. volcanium* の好気/嫌気環境変動における新規環境適応機構の解明

○柴田駆、川嶋剛 (横浜薬大院・薬)

P-188 Caffeineの抗不安様作用と血中濃度の投与時刻による差の検討

○横田彩香、岩館怜子、河合洋 (城西大・薬)

P-189 HHシグナル伝達経路分子のマウス胚とニワトリ胚における発現解析

○川嶋芳枝、西崎有利子 (横浜薬大・薬)

P-190 低線量から中線量のX線照射による細胞死抑制効果の検討

○中村祐輝^{1,2}、新田友香²、船田詩帆²、中島萌²、谷崎鈴²、小吉なな加²、湯澤七海²、梅田知伸²、
小林芳子²、加藤真介² (¹横浜薬大・薬学教育セ、²横浜薬大・放射線科学)

P-191 酸化金属ジルコニアを用いた糖脂質精製の試み

○長澤秀晴¹、宮崎将太²、京ヶ島守¹ (¹日本薬大・薬、²ジーエルサイエンス (株))